



No.11
 広島市立広島特別支援学校
 保健室
 令和2年3月6日

1 学校保健委員会を開催しました

2月13日(木)に第2回学校保健委員会を開催しました。学校保健の推進向上を図るために、学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方・PTA 役員の方々と話し合いをしました。話し合いの中で、学校医の先生方に助言をいただきましたので紹介します。

<p>＜内科：森医師＞ 今年のインフルエンザは流行が小さかった。現在は、A型からB型に変わってきている。新型コロナウイルスにおいては、疑わしい症状がある場合は、相談窓口があるのでそこに連絡してほしい。</p>	<p>＜歯科：上田医師＞ 今後、PTA 向けにフッ素への理解を伝えたり、高等部を対象にブラッシング指導を行う予定。歯科矯正は保険がきくものもあるので相談してみしてほしい。二葉の里の口腔保健センターを利用してみるのも良いと思う。</p>
<p>＜眼科：佐久間医師＞ 「スポットビジョンスクリーナー」という6か月以降の乳幼児から使える視機能の問題を検知できる機器が、広島市、廿日市市の3歳児検診で導入予定である。</p>	<p>＜整形外科：福原医師＞ 内反足や外反足は下肢に大きな影響を与えることがある。治る範囲のものは、早期発見して治療することが必要である。</p>
<p>＜永野薬剤師＞ 飲酒、喫煙、薬物については、「自分の体を大切にする」ことを根底に、乱用してはいけないことを児童生徒に伝えてほしい。</p>	

2 1年間の保健室の様子



- ◎体調が悪くて来た人・・・903人
 一番多かった症状・・・クールダウン
- ◎けがで来た人・・・820人
 一番多かったけが・・・打撲
- ◎けがが一番多かった場所・・・教室
- ◎来室者が一番多かった月・・・10月
- ◎来室者が一番多かった時間・・・9時台



3 正しい手洗いをしましょう

風邪やインフルエンザを予防するには、マスクの着用などの「咳エチケット」や手洗いが大切です。咳エチケットや正しい手洗いをして予防に努めましょう。



4 中耳炎に気を付けましょう

もしかして? カゼのあとの中耳炎にご注意!

なんと、約60～70%の子供が小学校入学までに一度はかかるといわれる「中耳炎」。

のどや鼻の細菌が管を通って中耳に炎症を起こすため、カゼのあとの発症が多い病気です。

ようやくカゼが治ったかな…? というときも、注意が必要です。

こんな症状があれば要注意!

- 耳が痛い
- 発熱
- 耳の違和感
- 耳がふさがったように感じる
- 耳だれ
- 聞こえがわるくなる

症状をきちんと言葉で伝えるのは、子どもたちにとって難しいものです。

機嫌がわるくなる、ぐずる、耳をさわるなどの行動がサインのことも。

変化に気がついたら、なるべく早くに耳鼻科を受診しましょう。

5 与薬依頼書等の準備について

令和2年度用の与薬依頼書等を事前に配付させていただいています。必要に応じて御準備いただき、新担任へ御提出いただきますようお願いいたします。

提出日：令和2年度始業式または入学式から4月15日(水)までの間